



マスコットキャラクター
「とみ山くん」

教育目標 「進んで学び 豊かな心で やりぬく子」

とみおか

<http://www.tomioka.jorne.ed.jp/>

E-mail: tomioka@jorne.or.jp

令和4年9月20日

上越市立富岡小学校

学校だより No. 5

TEL:025-523-2843

仲間と共に成長していく2学期に!

2学期開始から3週間。全校児童が増え、101人の子どもたちの元気な声が学校中に響き渡っています。夏休み中は大きな事故等がなく、無事に過ごせたこと、学校がほぼ通常通りに教育活動を実施できることをうれしく思っています。子どもたち一人一人が自覚ある行動ができたこと、保護者や家族、地域の皆様が見守り、指導してくださったことに感謝申し上げます。



2学期始業式

2学期は、文化祭やマラソン大会などの様々な学校行事や各学年でワクワクするような学習がたくさん計画されています。つまり、一人一人が頑張れるチャンスや友達と協力できる機会がいっぱいあるということです。子どもたちの中には、勉強が得意な人、運動が得意な人、歌や絵が得意な人もいれば、苦手だという人もいます。ですが、一人ではできないけれども、友達と一緒にだからできるということがあります。友達と協力するから頑張れることがあります。一人の問題を皆で考え、一人が困れば皆で助け、一人が弱れば皆で救い、一人の笑いを皆で喜び合う富岡小学校にしていきたいと考えています。

仲間と共に、自ら行動し、自分の精一杯の力で取り組める力を育ててまいりますので、今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

ルールやマナーを守り、楽しくすごそう

富岡スタンダードには、学校生活のルールが33項目示されています。言葉遣いや廊下歩行、持ち物、遊びなど、学校生活全般にわたる基本的な内容が中心です。とりわけ、9月～10月は、「ルールやマナーの遵守」と「言葉遣い」について重点化を図り、全校での取組を行っています。

生活環境委員会は、毎朝70人以上が「おはようございます」の気持ちのよいあいさつで学校生活をスタートできることを目指して働きかけを行っています。その他にも子どもたちは、体育館での遊び方を考えたり、マイルールによる行動の集団生活への影響を考えたりしています。

学校の決まりは、みんなが安心して落ち着いた生活を送るためにあるものです。そして、一人一人が責任を負うことでもあります。自らを律しながら、社会生活の基本を身に付けられるよう、学校・家庭・地域で子どもたちを育てていきたいと考えています。



生活目標について

ヤギさんが仲間入り ～共に育つ動物飼育活動～

9月8日(木)、生後4カ月の雄の芝ヤギの入学式がありました。1年生の子どもたちは、ヤギを飼うために校長の許可を得られるようにと、1学期から様々なことを調べたり、考えたりしていました。入学式では、歓迎の替え歌を歌ったり、みんなで「がんばります宣言」を行ったりしながら、「これから自分たちがヤギさんのお父さんやお母さんになる」と動物飼育への思いを高めていました。

長野県の牧場からやってきた子ヤギは、親ヤギと離れるのが初めてなので、当初は子どもたちを怖がっていました。ですが、子どもたちは毎日、エサを与えたり、静かに声をかけたり、優しく接したりしていたので、新しい環境にも大部慣れてきて、手からエサを食べたり、身体を触らせてくれたりするようになってきました。

名前は「メッシュユ」くんです。
1年生みんなで話し合い、白と茶と黒色の模様がかawaiiという理由から名付けられました。



入学3日目の様子

ぜひ、地域の皆さんからもかわいがっていただければと思います。

落語鑑賞教室 ～上越文化会館からの贈り物～

14日(水)に、上越文化会館のアウトリーチ事業として、林家はな平さんの落語公演が行われました。地域の芸術文化普及の一環として、国内外で活躍しているアーティストを招き、子どもたちが身近に芸術文化に触れることができるようにと実施されています。

今年3月に真打に昇進された林家はな平さんが、「寿限無」「つる」「牛ほめ」の3席を演じるとともに、落語の魅力や成り立ちなどを分かりやすく解説してくださいました。

落語体験では、お辞儀の仕方とおまんじゅうやお蕎麦を食べているかのような仕草や音の出し方を教えていただき、全員で挑戦しました。

質問コーナーでは、大勢の手が挙がり、「どうやったら落語家になれるのか」「好きな演目は何か」「落語で大変なことはどんなことか」「好きな食べ物は？」など、たくさんの質問に丁寧に答えていただきました。

落語を聞くのが初めてという子どもがほとんどでしたが、話芸の魅力に惹きつけられ、温かな笑いがあふれる、楽しい一時となりました。



おまんじゅうの食べ方

大学院学校実習 & 教育実習 ～学び合い高め合う～

上越教育大学教職大学院の学校支援プロジェクトとして、英語教育が専門の渡邊政寿研究室に所属する現職教員の岡本敏夫先生が、9月から12月の木・金曜日に来校されます。主に、外国語の授業支援や3年生の総合的な学習の時間への支援、各学年の学習支援等を行っていただきます。

また、5月の観察実習に続き、9月1日から教育実習が行われています。1・4・5・6年生に担当された4名の教育実習生は当該学年の子どもたちを中心に子どもたちとかかわりながら、教職の喜びや難しさなど様々なことを学んでいます。みんなが分かる楽しい授業にしようとして一生懸命に取り組む姿は、授業内容以上の教育効果があり、子どもたちの学ぶ姿勢などにより影響を与えています。また、職員も初心を思い出したり、自分の実践を改めて振り返ったりと、教育実習生と接することによって、たくさんの学びを得ています。



1年生「かたち」の学習

その他にも上教大からは、教育ボランティアとして教育実習を終えた4年生や大学院生から、個別学習支援や行事の補助等に不定期にお出でいただいています。大学との連携により、子どもたちに寄り添った教育活動を展開することができるようになっています。

学力向上への取組 ～主体的に学ぶ力を高める～

1学期の児童アンケートでは、ほとんどの子どもが「学校が楽しい」「勉強が楽しい」と回答しています。子どもたちが進んで学習に取り組んだり、楽しいと感じたりできる授業づくりに取り組んでいる成果だと考えています。しかし、基本的な学力の定着や主体的で深い学び、質の高い対話力などの課題もあります。例えば、4月に行ったNRT標準学力検査の結果からは、以下の2点が明らかになりました。

- ・「問題文の意図を読み取ることが苦手な傾向があること」
- ・「前半に時間がかかるため、後半の無答率が高くなる傾向があること」

そこで、2学期は、「主体的に読む力を向上させる方策」や「主体的に読む力を発揮させるための方策」について、職員で研修を深めています。具体的には、音読に丁寧に取り組んだり、問題文に線を引きながら読んだり、読書習慣の定着のための取組を行ったり、語彙を増やすための新聞の活用を図ったりするなど、学年や発達段階に応じた取組を進めていきます。また、各学年だよりに単元テストなどの結果と分析を載せ、学力実態を各家庭に随時伝えることに取り組めます。

学習指導の様子については、学習参観や学年だより等でご覧いただき、忌憚のないご意見やご感想をお寄せください。

「子どもの語彙と家庭環境の関係」の調査によると、語彙の多い子どもが家庭で耳にする語数の平均は1時間に約2,100、語彙の少ない子どもは約600だったそうです。つまり、家庭での会話が多いほど、子どもの語彙は増えやすいということです。

「単語ではなく文で話す」・「常に語りかける」・「質問に答える」子育てが大切なことを改めて実感しました。

文化祭についてのお知らせ

10月15日(土)の文化祭は、今年度も感染症対策により、以下の内容で準備を進めています。ご理解と御協力をよろしくお願いいたします。

- ・「きりのは学習発表会」…各学年のステージ発表と金管演奏です。保護者2名までの参観とし、児童と一緒に発表を見ます。地域への案内はありません。
- ・「体験活動」…子どもだけでの体験活動です。地域の皆様が講師となる8講座からの希望選択制です。
- ・「作品展示」…全校児童の絵画作品を体育館に展示します。
- ・米や野菜等の物品販売は、文化祭とは別に計画しています。
- ・11時45分頃に一斉下校します。振替休業日は10月17日(月)です。

10月の主な行事予定



- 4日(火) 避難訓練(洪水)・防災講話、スマイルタイム、課外音楽
- 5日(水) 市親善陸上大会(6年生)
- 6日(木) 委員会活動
- 7日(金) 課外音楽
- 11日(火) 心のアンケート、課外音楽、学校訪問カウンセラー来校日
- 12日(水) 栄養教諭来校日
- 13日(木) クラブ活動、全校 iPad 持ち帰り日
- 14日(金) 文化祭前日準備(1～4年生下校 14:40、5・6年生下校 15:30)、司書来校日
- 15日(土) 文化祭(一斉下校 11:45)
- 17日(月) 振替休業日
- 18日(火) マラソンチャレンジ週間開始、ハロウィン集会
- 20日(木) 委員会活動
- 24日(月) 加藤スクールカウンセラー来校日(AM)
- 25日(火) 知能検査(1・3・5年生)、Q-Uアンケート、学校訪問カウンセラー来校日
- 26日(水) 就学時検診(一斉下校 13:15)
- 27日(木) 学力向上支援訪問のため一斉下校 14:30
- 28日(金) 校内マラソン大会(予備日 31日)、司書来校日

*親善陸上大会は、規模を縮小しての3年ぶりの開催となります。6年生のみの参加で、種目は、100m走、800/1500m走、走り幅跳び、400mリレーで、各種目男女1名(チーム)の参加枠です。富岡小学校からは、応援団を含め6年生全員が参加します。

*課外体育、課外音楽ともに今月で活動が終わりです。課外音楽は11月末から4・5年生が中心の新体制で実施する予定です。

*洪水を想定した避難訓練に併せて、陸上自衛隊高田地域事務所の古川敏廣様を講師に、防災体験講座を実施します。

*「新潟県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、10月1日から自転車利用者の自転車損害賠償責任保険などへの加入が義務化されます。自転車損害賠償責任保険などへの加入と、定期的な自転車の点検・整備、乗車用ヘルメットの着用、交通ルール遵守など、安全な自転車利用ができますよう、よろしくお願いいたします。